

「新しい生活様式」を踏まえた
新型コロナウイルス感染症対策の概要 Ver.4
【学校の行動基準がレベル2になったことを受けた改訂】



牧之原市立榛原中学校

2021. 1. 21改訂

2020.6.12 改訂

2020.6.8 改訂

2020.5.20

新型コロナウイルス感染症対策

様中での生活について

保健室より

家庭では

- 体温を測定し、様中ノートに記入します。
- 発熱、咳、だるさ等体調が悪い時は登校しません。
- 自分や家族がPCR検査を受けた時は、家の人から学校に連絡してもらいます。

【健康管理】 について



学校では

- 家庭での体温測定を忘れた場合は登校後すぐに測定します。
- 体調が悪くなった場合は、すぐに先生に言い、早退します。

【感染予防】について

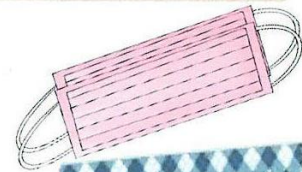


手洗いの徹底

石けんを使い、ていねいに手を洗うことで、十分にウイルスを除去できます。手洗いが習慣になることでウイルスの侵入を防ぐ確率が上がります。

アルコール消毒

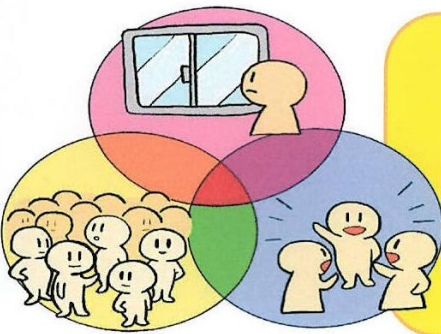
登校後、移動教室後、給食前はていねいな手洗いの後にアルコールによる消毒をします。給食前については、絶対に忘れないようにしましょう。



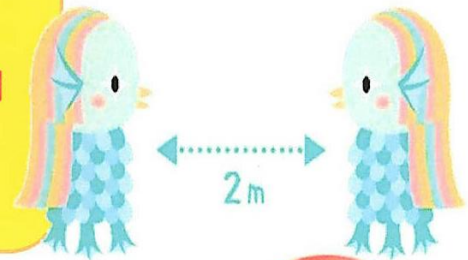
マスクの着用

校内では必ずマスクを着けて生活します。ただし、慣れないマスクの着用で熱中症の心配があるため、水分を多めに取れるように準備しましょう。

【3密（密閉・密集・密接） を避けて 【ソーシャルディスタンス】 を意識した生活 について



social distance



- 対面での会話はできるだけ控えます。
- 昇降口、廊下、トイレ、水道等で**密集・密接にならないよう工夫しながら**生活します。
- 体育や部活動などで、先生からマスクを外した活動の指示があった場合は、**ソーシャルディスタンスを意識した行動**をします。

様中での生活が、しばらくの間大きく変わります。イライラしたり、不安になったりいろいろなことがあると思います。様中生一人一人が「他を思いやる」気持ちで生活することで困難を乗り越えていきましょう。

2 「新しい生活様式」を踏まえた榛原中学校の行動基準

【レベル2移行初期】

学校教育活動	通常登校
感染リスクの高い教科活動	十分な感染症対策を行った上で実施
学校給食	感染症対策を実施した上で行う。
朝の会・帰りの会内の合唱練習	マスクを着用して実施
部活動(自由意志の活動)	十分な感染症対策を行った上で、校内の活動のみ実施

3 学校生活における感染拡大防止のための取組

- 手洗い6つのタイミング※で手洗いを徹底する。
- マスクを着用し、咳エチケットを励行する。
- 3密(密閉・密集・密接)を避ける工夫をし、教育活動を行う。

※ ①外から教室に入るとき ②咳やくしゃみ、鼻をかんだとき ③給食の前後 ④掃除の後
⑤トイレの後 ⑥共有のものを触ったとき

(1) 生徒の健康管理について

① 検温

- 普段より体温が高かったり、体調がすぐれなかったりする場合は、自宅で休養させてください。
- 学校では、登校したら榛中ノートで検温確認をします。**御家庭での検温を徹底してください。**
 - ➔ 家庭での検温を忘れた生徒については、すぐに検温させます。
 - ➔ 体温が高い、体調がすぐれない生徒については、いったん会議室にて待機させます。
 - ➔ 登校によって、体温が高くなっていることも考えられるため、保健室にて、再度検温をして、それでも体温が高かったり、体調がすぐれなかったりした場合、保護者に連絡のうえ、早退させます。
 - ➔ 早退する場合は、学校より連絡をします。生徒はその間、会議室で待機をします。学校に来られましたら、事務室に声をかけください。

② 保健室利用について

- 本人が望めば、保健室で1時間、健康状態を観察します。健康上に問題がなさそうであれば、教室に戻します。

(2) マスク着用について

① 日常生活

- **登下校も含め、学校生活ではマスクを着用します。**また、教職員は積極的に呼びかけをします。

② 運動中

- 保健体育の授業や部活動では、熱中症リスクを軽減することの方を優先し、マスクをはずすこともあります。そのようなときは、三密状態にならないように、一定の距離を保つ、換気をするなどの対策を施します。

(7) 給食の指導について

10分配膳・残食0よりも、感染対策&安全に配慮した配膳を優先します

- テスト隊形のまま、**全員が前を向いて食べます。(黙食)**
- 給食配膳前に全員が手洗いを必ず行います。
- 配膳台については、配膳時と片付け時に消毒をし、お盆については給食配膳時に消毒をします。
- おぼんにひくランチマットを忘れた場合は、給食終了後、必ず洗浄・消毒をさせます。ランチマットを忘れないようにしてください。
- **食事後に会話する場合は、マスクを着用します。**

① 給食配膳について

- 給食配膳係は白衣を着用します。
- パンやデザートなどトングを使用しない配膳については、ビニール手袋を付けます。
- バイキング形式により、**自分の給食は自分で用意します。**一列に並ぶ際は、ソーシャルディスタンスをとるよう指導します。給食当番の給食を用意する場合は、ビニール袋をつけたり、手を再度アルコール消毒したりして用意します。

② 量の調整・おかわりについて

- **感染リスクを抑えるため、仲間に給食をあげる行為はしません。**
- 各自に配膳された量を調節するためにバットに戻す場合や欠席者や配膳しきれなかった分をおかわりする場合は、トング等を使用し、清潔を保ち行います。

4 教科指導について

榛原中学校では、「仲間との対話を通して、課題を粘り強く解決しようとする」授業をめざしています。そのため、グループ活動やペア活動など、協働的な学びをとおして、気づき、考え、まとめることが大切だと考えております。よって、座席間隔が確保できるテスト隊形を基本とし、以下のような工夫をして、授業に取り組んでまいります。

- こまめに換気をする、飛沫を飛ばさないよう咳エチケットの要領でマスクを装着する指導をする。
 - グループ活動を行うときには、体の向きだけを変えるのではなく、マスクを着用したうえで、机ごとを向かい合わせて、一定程度の距離を確保する。
 - ホワイトボードを使用するときには、役割分担をし、頭と頭が近づかないように配慮する。また、使用後は、適切に消毒をする。
 - 黒板の前に立って、説明するのではなく、少し離れた場所から説明をする。
- など、感染症拡大防止に最大限配慮しながら授業を行います。

(1) 朝の会・帰りの会での歌練習について

- **換気をし、マスクを着用し、前後左右1m以上のソーシャルディスタンスをとり、同一方向を向いてパート練習を行います。**パートピアニストの位置は歌っている人の横(もしくは後ろ)とします。
※ ウレタン製のマスクを着用している生徒については、前方を2m以上あけます。
- 教室内での合わせ練習はしません。
- 15分以内で行います。

(2) 下校時

- 廊下や昇降口が密状態にならないよう、速やかな移動を呼びかけます。

(3) その他

- 式・集会などでは、2学年以内(400人以下)とします。式・集会を行う場合は、換気、移動時に時間差を設ける、集会後に手洗いをを行うなどの配慮をします。また、保護者が参加する場合には、健康観察シートを用いて、健康状況の把握をします。
- 休み時間は、廊下やトイレなどが長時間、密状態にならないように指導します。
- 図書室についても、長時間、密状態にならないように指導します。手洗い・消毒をしてから図書室に入ります。
- 教育委員会の指示により、より厳しい制限を設ける可能性もあります。

5 保護者をお願いしたいこと

- (1) 家庭学習の時間と就寝時刻、起床時刻や朝食をとるなど、御家庭での生活リズムを整え、免疫力を高めてください。
- (2) **登校する前に検温をしてください。また、榛中ノートへの記入をお願いします。**
 - 普段より体温が高かったり、体調がすぐれなかったりした場合は、自宅で休養してください。その場合は、「欠席日数」とならず、「出席停止の日数」となります。
 - 御家族に調子のすぐれない方がおり、そのために、本人を念のため自宅で待機させる場合も同様に「欠席日数」とならず、「出席停止の日数」となります。
- (3) **帰宅後は、手洗いや消毒を行う習慣を身につけさせてください。**
- (4) 忘れ物を届けるなどで来校する場合、事務室前玄関にて、検温をし、来校者名簿に記入してください。
- (5) 休日等におかれましては、不要・不急の外出を避け、県及び市が示す「新しい生活様式」による行動をお願いします。

家族が、濃厚接触者の認定を受け、PCR検査を受けることになった場合

- 保護者より学校に連絡をください。
- 結果が出るまでは登校させず、自宅で休養してください。この場合も「欠席日数」とならず、「出席停止の日数」となります。
 - ☞ 陰性反応であれば、登校させてください。
 - ☞ 陽性反応となった場合、学校は教育委員会や保健所の指示に従って対応します。
- 勤務先の指示でPCR検査を受けようになった場合は、登校してもかまいません。ただし、念のため、休んだ場合は「欠席日数」とならず、「出席停止の日数」とします。

榛原中学校 22-0025